

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先
内=内線番号
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎②1111/Fax⑦2577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎③2111/Fax②2234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎④2111/Fax④2409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎③42111/Fax③43584

募集

こみねっと（市循環バス）車内広告

- 掲載車両 南循環（ノンス トップバス）
- 枠数・規格 12か所／縦297mm×横420mm（A3サイズ）
- 掲載料 1、020円（1か月）※原稿は持参
- 掲載期間 10月～平成27年9月（12か月間）
- 募集開始日 9月1日（月）から ※規定数になり次第締め切ります。なお、掲載位置の

市場開放デー出店者

- 日時 10月26日（日）／午前7時～午後2時 ※雨天決行
- 会場 市公設地方卸売市場（五番町川原）
- 出店料 1、000円（3.6m×3.6m）
- 申込期限 9月20日（土）まで ※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 市場祭り実行委員会事務局 ☎②4100

サンライズびがしフェスティバル 2014フリーマーケット出店者

- 日時 11月3日（祝）に行われる「サンライズびがしフェスティバル2014」のフリーマーケット出店者を募集します。詳しくはお問い合わせください。
- 会場 東風の台運動公園（東釜子）
- 区画数 24区画（2.7m×4m） ※規定数になり次第締め切ります。

パソコン教室

- 出店料 無料
- 申し込み・問い合わせ先 同実行委員会事務局（東庁舎事業課内） ☎③421115
- 《昼間ステップアップ講座》
- 日時 10月20日（月）～11月12日（水）（11月3日（祝）を除く毎週月・水・金曜日）／午前9時～正午
- 会場 市産業プラザ人材育成センター（中田）
- 受講料 1万800円
- 内容 ワード、エクセルの基礎固め
- 定員 20人 ※先着順
- 申込開始 9月26日（金）から
- 受付時間 午前9時～午後5時 ※平日のみ
- 申込方法 受講料を添えて、センター窓口へ直接お申し込みください。
- ☎同センター ☎②3512

市総合美術展覧会作品

- 出品資格 高校生以上で本市および近隣町村の在住者または出身者
- 作品規格 ▼日本画（水墨

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

《運動のスローガン》
小さくても 大きな安全 反射材
《運動の基本》
子どもと高齢者の交通事故防止
《運動の重点》
①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶
☎本庁舎生活環境課 内2162

- 画を含む）・洋画 6号～50号 ▼彫塑 等身大以内、床面積100cm×150cm以内 ▼工芸制限なし ▼書 縦240cm×横180cm以内 ▼写真 A4以上半切（A3ノビ）まで
- ※市内未発表かつ市外公募展で受賞歴のない作品
- 出品料 ▼一般 1、000円 ▼高校生 500円
- ※1部門につき1人2点まで
- 展覧会会期 10月22日（水）～26日（日）／午前10時～午後6時
- ※最終日は午後3時まで
- 作品搬入日時 10月19日（日）／午前10時～午後5時
- 作品搬出日時 10月26日（日）／午後3時～5時
- 作品搬入先 マイタウン白河（本町）
- ☎本庁舎文化振興課 内2384

食生活改善推進員養成講座

- 食生活の知識を学び、地域で推進する方を募集します。
- 期間 10月7日（火）～12月10日（水）（5回コース）
- 定員 15人程度
- 申込期限 9月19日（金）まで
- ※日時、会場、参加料など詳しくはお問い合わせください。
- ☎健康増進課（中央保健センター） ☎⑦2112

案内

臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金申請

各給付金に該当すると思われ

- 特定健診を受けましょう
特定健診は10月31日（金）で終了します。国民健康保険に加入する40歳以上の方で、まだ受診していない方は、指定の医療機関で受診しましょう。受診券を紛失した場合は再交付できますので、ご連絡ください。なお、通院治療中の方も特定健診の対象となります。受診の要否は、主治医にご相談ください。受診される方は、各医療機関に直接お申し込みください。
- ☎本庁舎国保年金課 内2173

広域市町村圏整備組合 滞納整理事業

- 税の滞納額縮減のため、10月1日から市と西白河郡・東白川郡の町村が県と連携して広域市町村圏整備組合に滞納整理課を設置します。同課は、市町村から移管された滞納者の調査を広範囲で行い、財産の差し押さえや公売により滞納した税金の徴収を行います。
- 移管対象者 ①督促、催告に応じない方 ②税を滞納し、納税相談や連絡がない方 ③滞納額が累増し高額な方
- 差押対象 土地、建物、給

国民健康保険証の更新

現在、皆さんが使用している国民健康保険証の有効期限は9月30日（火）までです。新しい保険証を9月下旬に送付しますので、10月1日（水）から新しい保険証を使用してください。なお、下表に該当する方は届け出が必要となります。

	届け出が必要な場合	持参するもの
国保に加入	ほかの市区町村から転入したとき	転出証明
	ほかの健康保険をやめるとき	健保をやめた証明書
	ほかの健康保険の扶養を抜けたとき	扶養を抜けた証明書
国保をやめる	子どもが生まれたとき	保険証
	ほかの市区町村へ転出したとき	保険証
その他	ほかの健康保険に加入したとき	国保と健保の保険証
	ほかの健康保険の扶養者になったとき	国保と健保の保険証
	加入者が死亡したとき	保険証
	市内の住所が変わったとき	保険証
	世帯主が変わったとき	保険証
	世帯を分けたり一緒になったとき	保険証
その他	保険証を紛失したとき	本人を証明するもの
	退職者医療制度に該当するとき	保険証・年金証書

※「保険証と記載した点字シール」および「臓器提供意思表示欄の目隠しシール」をご希望の方は、お問い合わせください。

☎本庁舎国保年金課 内2172

しらかわスポーツフェスティバル

- 日時 10月13日（祝）／午前10時～午後2時30分（午前9時30分受付開始）
- 会場 中央体育館（北中川原）
- 参加料 無料
- 種目 ストラックアウト、輪投げ、体力測定など
- 《ファミリースポーツデー》
10月13日の体育の日は、次

無料開放時間

- 午前9時～午後4時
- ☎本庁舎生涯学習スポーツ課 内2385 / 中央体育館 ☎②8971 / 各庁舎教育振興課 表郷 ☎③4782 大信 ☎④3976 東 ☎③43146

施設の無料利用

- 国体記念体育館 ▼しらかわの森スポーツ公園テニスコート ▼各市民体育館 ▼表郷総合運動公園体育館 ▼大信総合運動公園トレーニングセンター・テニスコート ▼東風の台運動公園体育館・テニスコート

しらかわ演劇塾参加者募集

- 日時 10月1日(水)から(月)2回から4回、水曜日または木曜日) / 午後5時または午後7時から
- 会場 市民会館(手代町)
- 対象 5歳以上
- 参加料 ▼キッズクラス 500円 ▼ジュニアクラス 1,000円 ▼一般クラス 3,000円(学生は1,000円)
- 申込期間 随時
- 同事務局 ☎ 3718

中心市街地活性化事業 ミニコンサート

- 《トランペット Nobby》
- 日時 9月20日(土) / 午後4時~4時40分
- 会場 えきかふえSHIRAKAWA特設ステージ(郭内)
- 入場料 無料
- 福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎ 090-1149617610

白河歴代藩公行列および甲冑製作参加者募集

- 甲冑を製作して、毎年4月に行う白河歴代藩公行列に参加する方を募集します。
- 日時 12月~3月(水曜日または土曜日) / 午前9時~午後4時
- 会場 マイタウン白河(本町)
- 受講料 無料
- 定員 15人 ※先着順
- 申込期限 9月30日(火)まで
- 申し込み・問い合わせ先 白河歴史文化協会事務局 鈴木 ☎ 2323 / Eメール ksu@rose.ocn.ne.jp

立教志塾講演会

- 日時 9月25日(木) / 午後6時30分から
- 会場 市立図書館りぶらん 地域交流会議室(道場小路)
- 内容 ▼講演「南極から見る地球環境変動」▼講師 元南極越冬隊長 渡邊研太郎氏
- 入場料 500円(一般)
- (公財)立教志塾 ☎ 14

27

ホームビジター養成講座

- 全8回の無料講座を受講後、未就学児のいる家庭を訪問し、子育て支援を行うボランティアを募集します。詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 NPO法人しらかわ市民活動支援会 ☎ 7595

市民歴史講座白河楽翁大学

- 日時 ▼10月3日・17日・31日、11月14日・28日、12月12日 金曜日 / 午後6時30分~8時 ※10月3日と12月12日は午後8時30分まで
- 会場 市立図書館りぶらん

反原発絵画展 in 福島

- 画家布施魔子さんの絵画展を開催します。
- 日時 9月6日(土)~10月31日(金) / 午前11時~午後5時 ※火曜日定休
- 会場 原発災害情報センター(白坂)
- 入場料 無料
- 同センター ☎ 1111



市長の手裡え帖 白河市長 鈴木 和夫

『ゆるキャラはなぜもてる』

今月末白河で、ご当地「ゆるキャラ祭り」が開かれる。昨年は10万余の人で賑わい、小峰城前は黒山のような状態。今キヤラクター文化は大盛況だ。ブームに火を付けたのが「ゆるキャラ」。ご当地の歴史伝統や特産物を、どこか間のぬけたような、かわいい体型や顔つきにシンボル化したもの。代表格が、彦根城400年祭のマスケットとして人気を博した「ひこにゃん」。次に県をあげて売り出し、経済効果も大きい「くまモン」。これに続けと今治市の「バリイさん」、佐野市の「さのまる」らが競う。船橋市の「ふなっしー」は非公認だがハイテンションのしゃべりと機敏な動きで急上昇。愛くるしい「しらかわん」もイベントに引っ張りだこ。

キヤラクターとは、小説・漫画・アニメ等に登場する人間や動物を変形・誇張させ、擬人化したもの。鉄腕アトムに始まり、ハロキティ、ポケモン、アンパンマン、トトロらは、国民から愛され、世界でも受け入れられている。今や輸出戦略の一翼も担っている。考えてみれば、日本はキヤラクターの宝庫であり、生活に深くとけこんでいる。森下の仁丹、足袋の福助、森永のエンゼル、不二家のペコちゃんなどは脳裏に刻まれている。最近では、威厳を保とうとする滑稽な父親を犬にしたり、家族がきのこ帽子を

かぶる奇抜さで目をひくIT企業もある。

日本人のキヤラクター好きはどこからくるのだろうか。まず、動物や植物はもちろん、山・川・湖・石、この世のすべてに靈魂があるとするアニミズムがあること。人ではないものに感情移入し、人に見立てることへ抵抗がない。大陸から入った仏教も、アニミズムと融合し、独特の形態になったと言われる。

また、言葉を大事にする民であるが、言葉やシンボルに置き換えて意思を伝えるのも得意。仏教には知の体系と立派な教典がある。でもなかなか、民衆に伝わらない。そこで大きい役割を持ったのが佛像や絵画。踊りながら念仏を唱える一遍、ひたすら念仏を唱え救われるとした親鸞、辻々で生きることの意味を説く日蓮。いずれも五感に訴え、かつ極めて分かりやすい教えで支持を得た。

日本人は、白黒をつけず、ふあつとした空気の中で衝突や摩擦を避ける知恵を持つ。ものを視覚的に象徴化したり、あいまいさ"を"良しとする土壌が、非言語的コミュニケーションを発達させたように思える。

日本人はゆるさやアンバランスを好む。ゆるキャラは頭が大きく胴長で、子どもに近い。これが親しまれる要因になっている。明治の初め欧米人の目には、大人も子どもと遊びに興じ、子どもが格段に大事にされる「子どもの天国」に映った。子どもと一線を引き、自我を確立し自らの力で道を切り拓くのが大人とする彼らは、子どもと大人の境が判然としない社会に驚いた

ようだ。ものづくりに完璧を期す日本人は、別の面でゆるさを認めてきた。

妖怪の源もアニミズムにあり、キヤラクターへつながる。山や川、風の霊が邪意を抱けば災いをもたらす。自然は恐ろしく、畏まるもの。ここから妖怪が生まれる。「八岐大蛇」は氾濫を起こす川の象徴。スサノオの大蛇退治は治水工事の成功と言われる。大江山の「酒呑童子」。怨念によって人から鬼になった怪物を、源頼光と四天王が成敗する。鳥羽上皇を魅了する才色兼備の女性「玉藻前」は九尾の狐。討たれた後、毒を吐く殺生石とし呪い続け、那須野ヶ原を通った源頼朝が霊を鎮めた。高僧は、表郷に常在院を開き、一連の物語が絵巻物として保存されている。

中世になると、捨てられた道具の霊が恨みをつのらせ人間に復讐する「つくも神」が出てくる。面白いことに道具に手足や顔がついている。段々キヤラクターに近づいてきた。江戸を迎えると、世俗化し、娯楽の対象となった。読本や絵師によって新しい妖怪も創られた。河童、狐火、鎌鼬、ろくろ首、雪女、ぬっぺらぼうと多彩。やがて妖怪図鑑やかるたが売られ、四谷怪談のように、歌舞伎の演目になるものまで現れた。

だが西洋化の中で、キヤラクターは片隅に追いやられた。しかし「ゲゲゲの鬼太郎」やアニメの隆盛で復活し、地域振興、国家商品の主役になりつつある。キヤラクターに、安らぎをみる日本人の文化的DNAは揺るがない。行き過ぎた近代化を、抑止する役割を果たしているとも言える。